

2018年度 事業報告書

2018年 4月 1日から 2019年 3月31日まで

特定非営利活動法人JUON NETWORK

1 事業の成果

設立から20周年を迎え、記念の事業を実施した。なお、「東京都緑化等功労者『森林整備・森林保全部門』」の表彰を受けた。また、20周年を節目とした「第5次中期計画」を策定し、次年度の総会において、決定することになっている。「森林の楽校」は13ヶ所（予定は16ヶ所）、「田畑の楽校」は3ヶ所で開催した。全国6つの地域ブロックの活動の活性化について、第5次中期計画の策定と合わせて、各地域ブロック世話人会などで検討を進めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数 (実数)	受益対象者の範囲及び人数 (のべ数)	事業費の金額
都市と農山漁村を結ぶ「自然と文化のネットワーク」づくりに関する事業	<ul style="list-style-type: none"> 総会記念イベント 情報ネットワークの充実 講師紹介・派遣活動 田畑の楽校 展示会等での活動紹介 20周年記念のつどい 地域拠点のモデルづくり エコサーバー（人材育成） 6地域ブロックの活動 ニュースレター 	6/23～24 通年 4/9～通年 4/28～29他 5/20他 10/19 4/29他 11/3～4他 4/8～通年 年4回	宮城 東京 全国各地 山梨他 東京他 東京 兵庫 東京他 全国各地 東京	15人 5人 5人 6人 10人 6人 5人 5人 45人 7人	226人 不特定多数 1000人 114人 500人 75人 78人 6人 457人 2400人	10,941,677円
森林の保全・育成・ボランティア活動に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> 森林の楽校／森林ボランティア青年リーダー養成講座 「樹恩割り箸」の普及推進 「樹恩の森」の運営 「緑の募金」の推進 ヤングジュオン活動 「多摩の森・大自然塾 鳩ノ巣フィールド」の事務局活動 間伐材製「ベンチ」の普及推進 「樹の紙」製品の普及推進 企業の森づくり活動の支援 生協の森づくり活動の支援 	6/9～10他 通年 7/14他 通年 4/14他 4/15他 通年 通年 4/15他 4/22他	全国各地 全国各地 埼玉 大学生協 東京・京都他 東京 香川 徳島 埼玉・東京他 埼玉・東京	50人 15人 15人 3人 7人 3人 6人 4人 4人 4人	487人 100人 23人 不特定多数 100人 392人 不特定多数 10人 250人 300人	11,495,397円
過疎の廃校を活用したセミナーハウスの運営・支援に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> 廃校活用 	6/9～10他	全国各地	5人	60人	—
地方文化の発掘と普及に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> 情報の収集・発信 	通年	東京	5人	不特定多数	—

2018年度 事業報告 補足資料

〈2018年4月1日～2019年3月31日〉

認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK

■設立20周年・東京都緑化功労賞・第5次中期計画策定

JUON NETWORKは本年度、設立から20周年を迎えた。20周年記念の冊子作成やウェブサイトの特設コーナーの設置を行うとともに、8月には樹恩割り箸20周年記念式典、10月には20周年記念のつどいを開催し、20周年記念の事業を実施した。

なお、第42回全国育樹祭が11月に東京で開催され、その際に、多年にわたり東京都の森林保全・整備の推進に貢献した団体として、「東京都緑化等功労者『森林整備・森林保全部門』」の表彰を受けた。20周年の年にこれまでの功績が認められたことは、大変喜ばしいことである。

さて、2003年からは3年ごとの中期計画（第1次中期計画のみ5年間）を策定しており、2017年度が第5次中期計画を策定する年であった。しかし、2017年1月から「Panasonic NPOサポートファンド」（NPOの組織基盤を強化するための助成制度）の助成を受けられることになり、今後の方向性についてじっくりと考えることにしたこと、また、本年度が20周年を迎える年であったため、20周年を節目とした「第5次中期計画」を策定した。次年度の総会において、決定することになっている。

なお、2015年に国連で定められた「持続可能な開発目標（SDGs）」について、引き続き注目した。

■樹恩割り箸・森林の楽校・田畑の楽校・森林ボランティア青年リーダー養成講座

設立当初から行っている「樹恩割り箸」については、広島工場が材料の調達先である製材工場の縮小にともない、製造を止めることになった。全体としても、20年前と比べ、社会状況や製造施設の状況も変わってきたことから、進め方を整理する時期となっている。そこで、今後の方針について検討を開始したが、引き続き議論を続け、次年度には明確な方針を決定したい。なお、樹恩割り箸の新しい紹介映像が完成した。

「森林の楽校」は、昨年に引き続き16ヶ所の予定が13ヶ所、「田畑の楽校」は、新たに三重県南伊勢町でのみかん農家のお手伝いが加わり3ヶ所で実施した。残念ながら、台風の影響などで中止する楽校が多かったことで、前年度に比べ参加者は減少した。

なお、「森林ボランティア青年リーダー養成講座」は、前年度から四国での開催も増え、3ヶ所で開催したが、時代も変わり、本年度も参加者が減っている。今回はこれまで同様のスタイルで実施したが、次年度以降の開催方法について、検討した。

■人材育成

全国6つの地域ブロックの活動の活性化について、第5次中期計画の策定と合わせて、「Panasonic NPOサポートファンド」を活用し、各地域ブロック世話人会などで検討を進めた。

自然体験活動指導者（NEAL）制度に合わせて、仕組みを整備してきた資格検定制度「エコサーバー」においても、ウェブサイトで紹介することで、引き続きこのプログラムが機能するよう努めた。

■企業・他団体・大学生協との関係強化

大学生協に対して、「樹恩割り箸」の利用状況やリサイクルについての調査を行った。次年度、結果をまとめ、フィードバックを行いたい。

生協や企業の森づくり活動のサポートは、本年度新たに「コープみらい八街の森」（千葉）の整備計画の策定を受託し、更に、計画に基づいて保全活動も行った。なお、コープみらいでは、夏と冬の2回、環境体験企画にも協力した。

また、パルシステム東京「いなぎめぐみの里山」の竹林整備の活動についても、本年度から本格的に協力した。

■組織・事務局の強化

12月の寄付月間に合わせて行ったインターネット上での寄付キャンペーン「森林&援農ボランティアの活動地を広げたい！プロジェクト」では、28団体中、寄付者数、寄付件数、寄付金額でも第1位の成績で、40万円を超える寄付を集めることができた。ご協力いただいた方に感謝申し上げたい。

会員数については、残念ながら全体的には減少した（個人会員428名／前年435名・学生会員13名／前年23名・家族会員16名／前年16名・団体会員98団体／前年98団体）。会員の高齢化や、森林ボランティア青年リーダー養成講座の参加者の減少も原因の一部である。

1. 機関運営に関する事項

(1) 総会の開催・・・6月23日宮城県

設立20年を迎えた総会を行った。また、例年通り総会と併せて記念イベントを実施した。その中で、第5次中期計画についても議論した。なお、大学生協全国環境セミナーとの共同開催は7回目となる。

- ・2017年度事業報告・決算の承認
- ・2018年度事業計画・予算の承認
- ・第5次中期計画の進め方の承認
- ・役員を選任
- ・定款変更の承認

(2) 理事会の開催

従来通り、実質的な理事会の開催は年2回であった。昨年同様理事会終了後に交流会を設けた。

- ・第70回(2017年度第3回)理事会 6月23日(総会直前/事業報告・決算等承認)
- ・第71回(2018年度第1回)理事会 6月23日(総会直後/会長・副会長・常任理事互選)
- ・第72回(2018年度第2回)理事会 10月20日(前期総括・後期展望)
- ・第73回(2018年度第3回)理事会 3月10日(次年度事業計画・予算案承認)

(3) 常任理事会の開催

従来通り、常任理事会中心の運営としたが、組織基盤強化の議論のため、例年より常任理事会を1回多く、拡大常任理事会として開催した。

- ・第83回(2017年度第4回)常任理事会 6月3日(東京)
- ・第84回(2018年度第1回)拡大常任理事会 7月29日(東京)
- ・第85回(2018年度第2回)常任理事会 9月2日(東京)
- ・第86回(2018年度第3回)常任理事会 11月25日(東京)
- ・第87回(2018年度第4回)常任理事会 2月23日(東京)

(4) 専門委員会の開催

- ・エコサーバー実施委員会 未開催
- ・樹恩割り箸専門委員会 8月5日
- ・森林の楽校・グリーンツーリズム専門委員会 未開催

(5) 世話人会の開催

- ・北海道東北地域世話人会 世話人会 5月28日 11月26日
総会打合せ 5月26日 6月13日
森林の楽校打合せ 7月24日
森林の楽校合同会議 10月31日
- ・関東甲信越地域世話人会 世話人会 5月15日 6月29日 8月2日
9月4日 11月2日 12月21日
2月12日 3月5日
- ・東海北陸地域世話人会 : 特になし
- ・関西中国地域世話人会 拡大世話人会 9月2日 3月31日
森林の楽校(宍粟)実行委員会 6月13日 7月19日 8月5日
8月7日 9月13日 9月27日
11月7日
- ・四国地域世話人会 世話人会 5月7日 6月27日 7月10日
8月22日 11月30日
- ・九州地域世話人会 香川会世話人会 6月30日 8月30日 9月21日
森林の楽校打合せ 8月25日

2. 活動に関する事項

(1) 都市と農山漁村を結ぶ「自然と文化のネットワーク」づくりに関する事業

各地域ブロックでの活動を中心に、また各地域ブロックの活動が推進されるような活動を進めた。

①総会記念イベント

2018年度も総会と併せて記念イベントを実施した。大学生協全国環境セミナーとの共同開催。

6月23日～24日 総会記念イベント「20年は伊達じゃない!？」

～政宗の地で、来し方行く末を考える～(宮城県仙台市)

226名(内、個人会員29名、JUON側一般参加者13名)

②情報ネットワークの充実

- ・昨年度リニューアルしたウェブサイトや、ブログ、SNS等により安定した情報発信を行う。
- ：ブログは月1回以上、Facebookは平日毎日更新した。
- ・メールマガジンを月1回発行する。：毎月15日に発行した。

③エコサバー(人材育成のための資格検定試験)

ここ数年と同じように、サポーター(基礎)コースの主催セミナー・検定試験は今年も実施しなかったが、リーダー(専門)コース(リーダー養成講座)、シニアリーダーコース(東京農工大学と共催)を開催した。なお、森林ボランティア青年リーダー養成講座(東京、関西、四国)もリーダー(専門)資格を取得できる講座とした。リーダー(専門)資格を取得すれば、CONE(自然体験活動推進協議会)が事務局を担う「自然体験活動(NEAL)リーダー」も取得できる。なお、リーダー(専門)からシニアリーダー資格を取得するための演習、また、シニアリーダーからコーディネーターになるための演習についてウェブサイトでの広報も始めた。

○エコサバーセミナー・検定試験 サポーター(基礎)コース：単独では未実施

※検定試験は、森林ボランティア青年リーダー養成講座の参加者等を対象に実施した。 2名

○エコサバー・シニアリーダー養成講座：実施されたが、JUON側の参加者はいなかった。

6月16日～17日・6月30日～7月1日

第6回エコサバー・シニアリーダー養成講座(東京農工大学共催) 東京

○エコサバー・リーダー(専門)養成講座

11月3日～4日 第14回エコサバー・リーダー養成講座 東京 4名

○エコサバー・コーディネーター(総合)養成講座：今年度は実施しなかった

④講師紹介・派遣活動

様々なテーマに関する講師を紹介した。

4月9日・4月16日・23日・5月7日・14日・21日・28日・6月4日・11日・18日
25日・7月2日・9日・23日・30日 横浜創英大学こども教育学部「社会教育論」(神奈川)

事務局長

4月25日 大学生協連常勤学生部会学習会(東京)

事務局長

5月21日 杉並区長寿応援ポイント事業運営懇談会(東京)

事務局長

5月23日 宮城教育大学生生活協同組合総代会講演会(宮城)

事務局長

5月25日 中華人民共和国陝西省林業庁「全省森林体験活動研修会」(中華人民共和国)

事務局長

5月30日 亜細亜大学「ボランティア論I」(東京)

事務局佐々木

6月1日・12月14日 新宿区立東戸山小学校稲作学習・自然観察(東京)

事務局松本・遠藤

6月11日 間伐材マーク運営・認定委員会(東京)

事務局長

6月18日 新宿区立余丁町小学校稲作学習・自然観察(東京)

事務局松本・遠藤

6月22日 コープみらい東京都本部ネットワーク推進会議(東京)

事務局長

6月26日・7月4日・10日・22日 夏の体験ボランティア参加者ガイダンス(東京)

事務局松本・佐々木

7月19日	一橋大学消費生活協同組合寄附講義「食科学」(東京)	事務局長
8月9日	首都大学東京・松木日向緑地プログラム「事前学習Ⅱ」(東京)	事務局長
8月15日	損保ジャパン日本興亜環境財団CSOラーニング制度報告会(東京)	事務局長
9月12日・2月12日	三菱UFJ環境財団選考委員会(東京)	事務局長
9月21日	エンパワメントかながわ中学校ワークショップ(神奈川)	事務局長
10月28日	首都大学東京ボランティアセンター「1dayボランティア」事前学習(東京)	事務局松本
11月8日	新宿NPOネットワーク協議会・市民とNPOの交流サロン(東京)	事務局長
11月15日・12月13日・1月15日	環境コミュニケーション大賞ワーキンググループ(東京)	事務局佐々木
12月1日	利賀飛翔の会・創立20周年記念の会(富山)	事務局長
12月9日	ボランティアコーディネーション力3級検定(東京)	事務局長
12月9日	首都大学東京ボランティアセンター「1dayボランティア」事後学習(東京)	事務局佐々木
12月10日	首都大学東京・ボランティアとリーダーシップ(東京)	事務局長
12月10日	明治大学農学部食料環境政策学科・環境学入門(神奈川)	事務局長
12月21日～23日	PLTファシリテーター研究会 (中等教育における森林ESDの推進とネットワーク)(栃木)	事務局遠藤
1月31日	大学生協連新年記者懇談会(東京)	事務局長
2月4日・18日	電通育英会助成団体選考委員会(東京)	事務局長
2月10日	市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2019(東京)	事務局長
3月2日	大学生協環境活動推進委員会(東京)	事務局長

⑤地域活動

関東甲信越地域、関西中国地域では、活動が活発に行われている。

○北海道東北地域ブロック

森林の楽校を中心に活動を実施。

○関東甲信越地域ブロック

4月29日	日の子坂古戦場ウォーク(協力)(千葉)
7月7日	房総佐原・森と酒のがっこう(千葉)20名
11月17日	北鎌倉・森と酒のがっこう(神奈川)20名
1月11日	新年会(東京)36名
3月20日	カキ!フェスタ(東京)51名
3月30日	花見(東京)9名

※その他

「見沼保全じゃぶじゃぶラボ」の活動に協力(埼玉)

○東海北陸地域ブロック

5月26日	揖斐川流域クリーン大作戦(協力)(岐阜)
6月10日	水無湿原観察会(協力)(富山)
8月31日～9月2日	学生演劇ワークショップ(協賛)(富山)
10月8日	アースデイいびがわ(協力)(岐阜)
11月17日～18日	会員の集い(岐阜)20名

○関西中国地域ブロック

4月30日	中坪・竹林整備&タケノコ掘り(里山整備)(兵庫)13名
5月27日	中坪・サツマイモ苗植え(里山整備)(兵庫)7名
8月4日	中坪BAR(兵庫)54名
8月5日	中坪・そば蒔き(里山交流)(兵庫)12名
8月21日～22日	宍粟エコツアー(ECOまちネットワーク・よどがわ)(協力)(兵庫)
9月29日	鹿害学習フィールドワーク in 奈良&ジビエ料理を楽しむ会(協力)(奈良)
10月20日	町並みと民家を訪ねる会(大阪)15名
10月28日	中坪・サツマイモ掘り(里山整備)(兵庫)15名

1月22日	森林セラピー体験（兵庫）9名
1月23日	柚子狩り（兵庫）18名
1月9日	中坪・そば打ち（里山交流）（兵庫）5名
1月27日	新春交流会（兵庫）28名
2月2日	野鳥観察会（京都）12名
3月3日	中坪・椎茸植菌（里山整備）（兵庫）8名
3月16日～17日	関西中国地域ブロック割り箸工場見学会（徳島）9名
3月22日	町並みと民家を訪ねる会（京都）14名
4月15日・5月20日・6月17日・9月16日・10月21日・12月16日・2月17日	
3月24日	青春自然塾（京都）

○四国地域ブロック

8月4日～5日 樹恩割り箸20周年記念式典・イベント（徳島）82名

・香川会

ベンチの会と協力して活動を実施。

○九州地域ブロック

森林の楽校を中心に活動を実施。

⑥地域拠点のモデルづくり

地域での活動の拠点として、空き家等を活用することを進めていく。2015年度より、関西中国地域ブロックで活用することになった「高田ハウス」をモデルとして、全国に広げていけるよう努めた。なお、高田ハウスの宿泊利用は21回78名であった。

【再掲載】

4月30日	中坪・竹林整備&タケノコ掘り（里山整備）（兵庫）13名
5月27日	中坪・サツマイモ苗植え（里山整備）（兵庫）7名
8月4日	中坪BAR（兵庫）54名
8月5日	中坪・そば蒔き（里山交流）（兵庫）12名
10月7日	中坪・サツマイモ掘り（里山整備）（兵庫）15名
12月9日	中坪・そば打ち（里山交流）（兵庫）5名
3月3日	中坪・椎茸植菌（里山整備）（兵庫）8名

有志活動

4月29日・7月15日 中坪・天役（兵庫）
 5月12日・7月15日・28日・8月19日・25日・26日・9月1日・11月10日・11日
 12月29日・30日・1月12日・13日・3月2日・3日 高田ハウス整備（兵庫）

⑦プロジェクト活動

人、自然、文化等、会員から申請があった、地域ブロックでの活動の枠に収まらない規模やテーマの活動（プロジェクト活動）に対して、新規2件程度、合計20万円を補助する予定だったが、申請がなかった。

⑧田畑の楽校（はたけのがっこう）

農山漁村地域において、民宿と民泊等を利用して宿泊しながら、作業をお手伝いする援農活動を進めた。なお、森づくり活動を行っている地域でも援農に対する期待は高く、今後の開催を検討する。

ぶどうの丘 田畑の楽校（山梨）

4月28日～29日・5月26日～27日・6月9日～10日・6月30日～7月1日
 9月8日～9日 のべ57名

収穫祭

10月6日～7日 9名

番外編（山梨）

11月10日～11日 10名

有志活動(85日)

4月1日～2日・4月21日～22日・4月29日～30日・5月3日～4日・5月13日～14日

5月19日～20日・5月25日～26日・5月30日・6月8日～9日・6月16日～17日

6月22日～25日・6月29日～30日・7月5日～9日・7月14日～15日

7月20日～22日・8月4日～5日・8月18日～19日・8月25日～26日・9月1日～2日

9月7日～8日・9月15日～18日・9月22日～24日・9月29日～30日・10月6日

10月13日～14日・11月3日～4日・11月17日～18日・12月1日～2日・12月8日

12月15日～16日・12月22日～24日・1月12日～13日・1月20日～21日

1月26日～27日・2月8日～9日・2月16日～17日・3月23日～24日

3月30日～31日

ミーティング

3月23日

南伊勢のみかん 田畑の楽校(三重)

9月29日～30日(台風のため中止)・12月8日～9日・2月16日～17日 のべ17名

熊野の棚田 田畑の楽校(和歌山)

5月18日～20日・6月29日～7月1日・9月15日～17日・11月16日～18日

のべ21名

⑨展示会等での活動紹介

展示会等において活動の紹介を行う。

5月20日	東京港野鳥公園フェスティバル(東京)
7月2日～3日	首都大学東京ボランティアセンター・ボランティア団体フェア(東京)
7月13日	國學院大學ボランティアフェア(東京)
11月2日～12月7日	E COM駿河台(東京)
11月18日	里地里山フェスティバル(東京)
12月1日	法政大学多摩環境展(東京)
12月6日～8日	エコプロ2018(東京)
12月15日～16日	大学生協・全国総会(愛知)

⑩団体会員の方たちへの報告会(20周年記念のつどい)

10月19日に生協、企業をはじめとした団体会員の方たち向けに報告会を行った。なお、20周年企画として開催した。本郷浩二林野庁次長に出席いただき、JUONの各地の活動紹介として「関西中国地域ブロック」「熊野の棚田 田畑の楽校」「樹恩割り箸」「ヤングジュオン」の報告を行った。

10月19日 20周年記念のつどい 75名

⑪会誌発行

・5月・8月・11月・2月発行(年4回・各2400部)

第106号 5月1日発行 2,400部

第107号 8月1日発行 2,400部

第108号 11月1日発行 2,400部

第109号 2月1日発行 2,400部

⑫東日本大震災復興支援活動

阪神淡路大震災をきっかけにできた組織として被災地の復興支援活動を行ってきたが、本年度は特に行わなかった。

・セヶ浜町、東松島市での支援活動

これまでの活動でつながりのできた地域の支援活動を継続する。：特に行っていない。

(2) 森林の保全・育成・ボランティア活動に関する事業

日本の荒廃した森林を守るための活動を2018年度も引き続き行った。

① 森林の楽校（もりのがっこう）

○森づくり体験プログラム「森林の楽校」 33日506名（内地元143名）※昨年544名

・森づくり体験

霧の高原 森林の楽校（群馬県利根郡昭和村）	6月16日	24名（内地元 4名）
	8月25日	38名（内地元 5名）
	10月27日～28日	19名（内地元 7名）
神の泉 森林の楽校（埼玉県児玉郡神川町）	7月14日	23名（内地元 6名）
	9月29日	19名（内地元 4名）
	3月 2日	32名（内地元 4名）
多摩の奥 森林の楽校（東京都西多摩郡奥多摩町）	9月 1日	22名（内地元 1名）
トキの島 森林の楽校（新潟県佐渡市）	8月20日～22日	22名（内地元 6名）
	10月 6日～ 8日	台風のため中止
そばの里 森林の楽校（富山県南砺市）	7月 7日～ 8日	28名（内地元15名）
	9月16日～17日	9名（内地元 5名）
	10月 7日～ 8日	中止
安曇野 森林の楽校（長野県安曇野市）	10月27日～28日	22名（内地元10名）
風の谷 森林の楽校（岐阜県揖斐郡揖斐川町）	6月 9日～10日	15名（内地元 5名）
	9月15日～16日	12名（内地元 4名）
	11月10日～11日	14名（内地元 4名）
	3月16日～17日	19名（内地元 3名）
キノコの森 森林の楽校（京都府亀岡市）	11月18日	10名（内地元 1名）
四国のへそ 森林の楽校（徳島県三好市）	9月8日～9日	中止
さぬきの森 森林の楽校（香川県さぬき市）	9月23日	72名（内地元20名）
・森づくり体験＋自然散策		
白神山地 森林の楽校（秋田県山本郡藤里町）	9月22日～24日	中止
会津高原 森林の楽校（福島県南会津郡南会津町）	8月23日～24日	23名（内地元14名）
水源の森 自然ふれあい楽習（群馬県利根郡みなかみ町）	9月 1日～ 2日	47名（内地元 9名）
清流の森 森林の楽校（兵庫県宍粟市）	10月 6日～ 7日	26名（内地元11名）
四万十川 森林の楽校（高知県四万十市）	3月15日～17日	中止
つばきの里 森林の楽校（佐賀県鳥栖市・長崎県長崎市）	11月10日～11日	10名（内地元5名）

○森林ボランティア青年リーダー養成講座 ※エコサバーバー・リーダー（専門）コース

第20期森林ボランティア青年リーダー養成講座＋実践編 in 東京 東京

11月10日・12月8日～9日・12月22日～23日・1月12日～13日・2月2日 8名

第12期森林ボランティア青年リーダー養成講座＋実践編 in 関西 京都・兵庫

9月30日・10月13日～14日・11月3日～4日・12月8日～9日・1月27日 7名

第2期森林ボランティア青年リーダー養成講座＋実践編 in 四国 徳島・香川

9月22日～23日・10月13日・11月23日～24日・12月16日・1月20日 5名

○環境教育セミナー（大学生協ブロック共催）：特に行わなかった。

② 「樹恩割り箸」の普及推進

徳島県「セルフ箸蔵」、埼玉県「江南愛の家」、群馬県「エルシーヌ藤ヶ丘」、福島県「あたご共同作業所」、東京都「山の子の家」の5つの知的障害者施設での安定的な製造に努めた。なお、広島県「さくらの里」は4月で製造を中止した。また、カロリーベースで日本産食材の使用量が50%を超える「緑提灯」登録店舗での利用拡大に努めた。

72大学生協 1208万膳（目標 85大学生協 1500万膳）

○大学生協以外の定期的利用

日本IBM（西洋フード・コンパスグループ）（東京）、パルシステム東京（東京）、パン・オ・スリール（東京）、渥美フーズ（愛知）、オーサワジャパン新宿店（リマ新宿店）（東京）、誠屋池尻店（東京）、吉野商店（東京）、なみの高原やすらぎ交流館（熊本）、中山堂（東京）、NPO法人コミュニティワークス・カフェ hanahaco（千葉）、カフェ食堂ペンネン・ネネム（千葉）、NPO法人ももの会・かがやき亭（東京）、ラーメン・カフェ明星（大分）、スープの会（東京）、お好み焼き喜輪（東京）、さくら（福島）、田吾作（福島）、民宿すがや（福島）、富じ亭（福島）、マルトミ（福島）、旅館みな川（福島）、荒海農産物直売所（福島）、幸（福島）、渡（福島）、木の店ステラ（福島）、totoro（福島）、分家玉や（福島）、そば処曲家（福島）、道の駅番屋（福島）、大内宿三澤屋（福島）、ほっとハウスやすらぎ（福島）、土竜（福島）、壺（福島）、KRJ（福島）、蕎麦カフェ會（福島）、多事（福島）、よしむら（福島）、むぎとろ（福島）、こころん（福島）、福島県授産事業振興会（福島）、ほっと悠（福島）、無洲（東京）、まつえんどん（新潟）、群馬県庁生協食堂（群馬）、水沼温泉センター（群馬）、蕎麦処めんこい（群馬）、農産物直売所やまびこ（群馬）、一心亭（東京）、雪風エンタープライズ（東京）、三次郎（埼玉）、竹茂食堂（東京）、畔鐘（埼玉）、手打ちそばはぎの（埼玉）、うどん福福（埼玉）、せせらぎ荘（埼玉）、ヤマキ醸造（埼玉）、埼玉県木材協会（埼玉）、埼玉県農林部農業政策課（埼玉）、正和（埼玉）、エーピーエム設計（神奈川）、マイウェイホーム熱海きのみや（神奈川）、山鳩（東京）、はとのす荘（東京）、水と緑のふれあい館（東京）、わだち草（広島）、つけそば周一（広島）、アンルポカフェ（広島）、箸藤本店（東京）、キープ自然学校（山梨）、三善（静岡）、クレヨンハウス大阪店（大阪）、フードオアシスみよし（広島）、盈進学園（広島）、麵処はくあい（徳島）、徳島県庁生協食堂（徳島）、太陽がいっぱい（徳島）、坪半（徳島）、フードハブ・プロジェクト（徳島）、MINDE キッチン（徳島）、吉野川（三好）林業活性化センター（徳島）、ラ・ターボラ（徳島）、倭麵工房（徳島）、徳島県立吉野川高等学校（徳島）、第一化成（高知）、居酒屋やこやこ（福岡）、マキイ（福岡）、社会福祉法人宮共生会坊主珈琲（長崎）

○緑提灯店での利用

ラーメン札幌一粒庵（北海道）、片品村振興公社かたしなや（群馬）、花咲の湯（群馬）、居酒屋山路（埼玉）、うまいもん処割烹鉄ちゃん（東京）、レストラン樹庵（岐阜）、情熱弁当（愛知）、おでんまどか（兵庫）、にしわき鮮魚店（島根）、農家レストラン西野（広島）、麵や那珂川（福岡）

○学園祭・お祭り等での利用

大阪大学いちょう祭（大阪）、東京大学五月祭（東京）、名古屋大学名大祭（愛知）、あけぼのこども園夏まつり（京都）、お茶の水女子大学附属高等学校輝鏡祭（東京）、はあとびあ祭（東京）、應義塾大学矢上祭（神奈川）、お茶の水女子大学徽音祭（東京）、高崎経済大学三扇祭（群馬）、関西学院大学生協生協祭（兵庫）、大阪大学まちかね祭（大阪）、宇都宮大学峰ヶ丘祭（栃木）、大和建鉄株式会社御社祭（千葉）、埼玉県農商工連携フェア（埼玉）、東京学芸大小金井祭（東京）、成城大学成城祭（東京）

【再掲載】

○8月 4日～ 5日 樹恩割り箸20周年記念式典・イベント（徳島）82名

○割り箸工場見学ツアー

3月16日～17日 関西中国地域ブロック割り箸工場見学会（徳島）9名

③「樹恩の森」の運営

JUON NETWORKが所有する、あるいは、責任を持って管理する森林の保全に努めた。

○「大学の森」

所有する徳島県三好市の「大学の森」を積極的に活用するよう努めた。

○「埼玉県100年の森」

01年度総会記念イベントにおいてトチノキを植林した、埼玉県児玉郡神川町の「埼玉県100年の森」の保全活動を「神の泉 森林の楽校」の際に行った。

④「緑の募金」の推進

団体会員及び樹恩割り箸を利用している大学生協を中心に「緑の募金」の設置を行っている。現在82

大学生協に募金箱を設置しており、ご金額は以下の通り。

その他 1739円 合計1739円

⑤ヤングジュオン（森林ボランティア青年リーダー養成講座卒業生が中心）活動

○東京ヤングジュオン

第19期までの森林ボランティア青年リーダー養成講座の卒業生を中心に、東京都奥多摩町「鳩ノ巣フィールド」を拠点に森づくり活動を行っている。07年度まで東京都主催、08年度から森づくりフォーラム主催となった「大自然塾」に協力した（なお、事務局をJUON NETWORKが担当する）とともに、「鳩ノ巣フィールド連絡協議会」に参加し、日常的にも活動を行った。なお、定例活動（毎月第2土曜日に森林保全活動）に加え、「地域密着チーム」「間伐材活用チーム」「都市で伝えるチーム」等のチームに分かれ有志活動を行った。また、「多摩の奥 森林の楽校」（東京）の運営も行っている。

定例活動（毎月第2土曜日）	4月14日	5月12日	7月14日	8月5日
	10月13日	11月11日	2月11日	3月2日
有志活動				
・地域密着チーム	6月3日	6月30日	3月3日	3月21日
・都市で伝えるチーム	5月20日			
ミーティング	4月17日			
ミーティング	5月18日	10月23日	11月28日	12月19日
20周年記念イベント	1月14日			
森林の楽校下見	8月26日			
大自然塾（毎月第3日曜日）	4月15日	5月20日	6月17日	7月15日
	8月19日	9月16日	10月21日	11月18日
	12月16日	1月20日	2月17日	3月17日
大自然塾～学生編～	8月5日	11月11日		
鳩ノ巣連絡協議会（毎月第1月曜日）	4月2日	5月7日	6月4日	7月2日
	8月6日	9月3日	10月1日	11月5日
	12月3日	1月7日	2月4日	3月4日

○関西ヤングジュオン

第11期までの森林ボランティア青年リーダー養成講座の卒業生は、月1回の「青春自然塾」（京都府亀岡市）や「中坪・里山整備」（兵庫県宍粟市）等に参加している。なお、「キノコの森 森林の楽校」（京都）、「清流の森 森林の楽校」（兵庫）の運営も行った。

【再掲載】

青春自然塾	4月15日	5月20日	6月17日	9月16日
	10月21日	12月16日	2月17日	3月24日
森林の楽校（宍粟）実行委員会	6月13日	7月19日	8月5日	8月7日
	9月13日	9月27日	11月7日	
森林の楽校（宍粟）下見	8月5日			
有志活動				
・中坪・天役	4月29日	7月15日		
・高田ハウス整備	5月12日	7月15日	7月28日	8月19日
	8月25日	8月26日	9月1日	11月10日
	11月11日	12月29日	12月30日	1月12日
	1月13日	3月2日	3月3日	
ミーティング	2月17日			

○四国ヤングジュオン

第1期の森林ボランティア青年リーダー養成講座の卒業生は、月1回「どんぐりネットワーク」（香川県高松市）や「フォレストアズかがわ」（香川県まんのう町）の活動等に参加した。なお、「さぬきの森 森林の楽校」（香川）の運営も行った。

定例活動	4月28日	6月24日
------	-------	-------

⑥「多摩の森・大自然塾 鳩ノ巣フィールド」の事務局活動

07年度まで東京都主催、08年度から森づくりフォーラム主催となった「多摩の森・大自然塾 鳩ノ巣フィールド」の事務局を担当した。イベント開催経費、事務局経費等はコープみらい、かんぼ生命からの寄付等によって賄われた。なお、今年度は、のべ392名（内スタッフ166名）の参加があった。

【再掲載】

大自然塾（毎月第3日曜日）	4月15日	5月20日	6月17日	7月15日
	8月19日	9月16日	10月21日	11月18日
	12月16日	1月20日	2月17日	3月17日
大自然塾～学生編～	8月5日	11月11日		
鳩ノ巣連絡協議会（毎月第1日曜日）	4月2日	5月7日	6月4日	7月2日
	8月6日	9月3日	10月1日	11月5日
	12月3日	1月7日	2月4日	3月4日

⑦トキ野生復帰活動

08年から17回にわたって放鳥された佐渡島のトキ野生復帰活動に対して、森林の楽校の実施を中心に新潟大学「朱鷺・自然再生学研究センター」と協力しながら進めた。

【再掲載】

トキの島 森林の楽校（新潟県佐渡市） 8月21日～23日22名（内地元 6名）
10月7日～9日 台風のため中止

⑧間伐材製「ベンチ」の普及推進

香川県の「ベンチの会」と協力して、「ひのきっこ・小さなイスづくり運動」を進めた。

⑨「樹の紙」製品の普及推進

09年度、山村再生プランに認定され助成金をいただいた、「『樹の紙』を活用した商品開発と障害者等との連携による産業づくり」から生まれた「樹の紙」を使った製品を推進した。なお、製造は、徳島県「ワークサポートやまなみ」（精神障害者施設）で行っている。

⑩企業の森づくり活動などの支援

東京都奥多摩町「鳩ノ巣フィールド」他、積極的に企業の森林ボランティア体験の受け入れを行う等、企業の森づくり活動に協力した。

NECグループ労働組合連合会（神奈川県中井町）	4月14日
（東京都青梅市・青梅の森）	10月5日・6日
（兵庫県川西市・ゆめほたる）	10月27日
株式会社アールシーコア（BESSフォレストクラブ）のコーディネーター	
BESS本社（東京都青梅市・青梅の森）	6月2日
	11月3日
太陽生命保険株式会社（栃木県那須塩原市・太陽生命の森林）	11月3日～4日
太陽生命の森林「森林教室」	5月26日～27日
株式会社チョイスホテルズジャパン（東京都青梅市・青梅の森）	10月13日
（三重県南伊勢町／援農活動）	11月24日～25日

⑪生協の森づくり活動の支援

07年度より継続している、コープみらい（旧さいたまコープ）の「秩父の森」の活動に協力した。また、「多摩の森・大自然塾 鳩ノ巣フィールド」の開催等を通じて、コープみらい（旧コープとうきょう）の森づくりに協力するとともに、親子自然体験教室のサポートも行った。更に、コープみらい（旧ちばコープ）の「八街の森」の活動も支援した。なお、パルシステム東京の「いなぎめぐみの里山」の竹林整備のお手伝いも行った。

コープみらい秩父の森

・イベント	4月28日	5月13日	7月7日	9月22日
	10月27日	11月23日	12月15日	3月9日
・地区企画	7月27日	8月3日	8月20日	8月22日
・森を守る応援団	4月28日	5月13日	6月10日	7月7日
	9月22日	10月27日	11月23日	12月15日
	1月26日	3月9日		
・ボランティア体験講座	4月28日	5月13日	6月10日	9月22日
・地域保全活動	8月19日			
コープみらい八街の森				
・計画づくり調査	4月18日	8月31日	1月16日	
・保全活動	9月17日	10月8日	10月29日	11月26日
	2月25日			
コープみらい東京都本部				
・環境体験企画「海辺の教室」	8月1日			
・環境体験企画「原っぱの教室」	12月15日			
パルシステム東京いなぎめぐみの里山	5月19日	7月1日	9月29日	10月21日
	12月1日	2月23日		

(3) 過疎の廃校を活用したセミナーハウスの運営・支援に関する事業

森林の楽校での活用の他、情報の収集と発信を中心に活動を進めた。

- ①全国の廃校に関する情報の収集・発信
- ②秋田県藤里町の廃校活用施設「白神ぶなっこ教室」の支援
- ③新潟県佐渡市の廃校活用施設「鳥越文庫」の支援
- ④富山県南砺市の廃校活用セミナーハウス「Starforest 利賀」の支援
- ⑤岐阜県揖斐川町の廃校活用セミナーハウス「ラーニングアーバー横蔵」の支援
- ⑥高知県四万十市の廃校活用セミナーハウス「四万十楽舎」の支援

(4) 地方文化の発掘と普及に関する事業

情報の収集と発信を中心に活動を進めた。

- ①全国の地域文化に関する情報の収集・発信

(5) 共催事業

JUON NETWORKとして、実行委員会等に参加し、事業の実施に協力した。

- 森林と市民を結ぶ全国の集い in 東京 6月16日～17日
- ボランティア推進団体会議 in 栃木 6月30日～7月1日
- 全国ボランティアコーディネーター研究集会京都 3月2日～3日

3. 組織・財政に関する事項

(1) 会員の状況

前年度（2017年度）末から本年度（2018年度）末までの会員の推移は以下の通り。

	17年度	新規会員	退会	18年度
個人会員	435名	61名	68名	428名
学生会員	23名	4名	14名	13名
家族会員	16名	2名	2名	16名
※ 団体会員	98団体	2団体	2団体	98団体

新規

個人会員には、学生会員から個人会員に変更の3名を含む。なお、退会個人会員、退会学生会員にもその数が反映されている。

(2) 寄付の状況

本年度寄付をいただいた団体は以下の通り。団体も同様だが、個人については会誌に掲載している。

風の谷応援隊（森林の楽校の際の寄付）

株式会社かんば生命保険寄付プログラム／公益社団法人日本フィランソロピー協会

（「ご契約のしおり・約款」のWeb閲覧数に応じた寄付）

NPO法人九千部クラブ（森林の楽校の際の寄付）

gooddo株式会社（楽天での買い物を通じた寄付）

株式会社グリーンズ／株式会社チョイスホテルズジャパン（会員の宿泊日数に応じた寄付）

株式会社コープサービス（間伐材製棺の売上に応じた寄付）

一般財団法人コープみらい社会活動財団／生活協同組合コープみらい（多摩の森・大自然塾への協賛）

全国大学生協済生活協同組合連合会

ソフトバンク株式会社（かざして募金）

公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団（インターンシップ受入への協賛）

東京都生活協同組合連合会（20周年に対する寄付）

西多摩自然フォーラム（森林ボランティア青年リーダー養成講座の際の寄付）

日本アイ・ビー・エム株式会社／西洋フード・コンパスグループ株式会社（樹恩割り箸）

ノマド（森林の楽校の際の寄付）

公益財団法人パブリックリソース財団（オンライン寄付キャンペーン）

BESSフォレストクラブ（森林の楽校への協賛）

社会福祉法人山の子会山の子の家（20周年に対する寄付）

よつ葉生活協同組合（割り箸利用の際の寄付）

(3) 助成金・補助金の状況

本年度いただいた助成金・補助金は以下の通り。

公益社団法人国土緑化推進機構 緑と水の森林ファンド公募事業

公益財団法人東京都農林水産振興財団 緑の募金公募事業

公益財団法人兵庫県緑化推進協会 森と緑とのふれあい支援事業

Panasonic NPOサポートファンド【環境分野】

兵庫県 県政150周年記念県民連携事業

(4) 全国事務局体制

常勤職員 鹿住貴之（事務局長） 松本貴久（広報担当） 佐々木俊宙（事業担当）（～3月）
池大祐（3月～）

非常勤職員 岩下広和（週3日） 遠藤紗穂里（週3日） 工藤雄大（週1日）（～2月）
兵頭英理子（週2日）（3月～）

業務委託 蓮見澄

インターン生 高橋菜由（200時間／損保ジャパン日本興亜環境財団CSOラーニング制度）
中島隼人・野中梨沙・渡辺えみか（5日間／明治大学）

ボランティア 上村恭子（週2日）

その他

東京しごとセンター仕事体験（3日間） 1名